

簡素化の対象技術として承認申請のあった高度先進医療

医療機関名	高度先進医療技術の名称
<p>・山梨大学医学部附属病院</p> <p>・愛知学院大学歯学部附属病院</p> <p>(合計 2 医療機関)</p>	<p>・実物大臓器立体モデルによる手術計画</p> <p>・インプラント義歯</p> <p>・歯周組織再生誘導法</p> <p>(合計 3 件、3 種類)</p>

(参考)

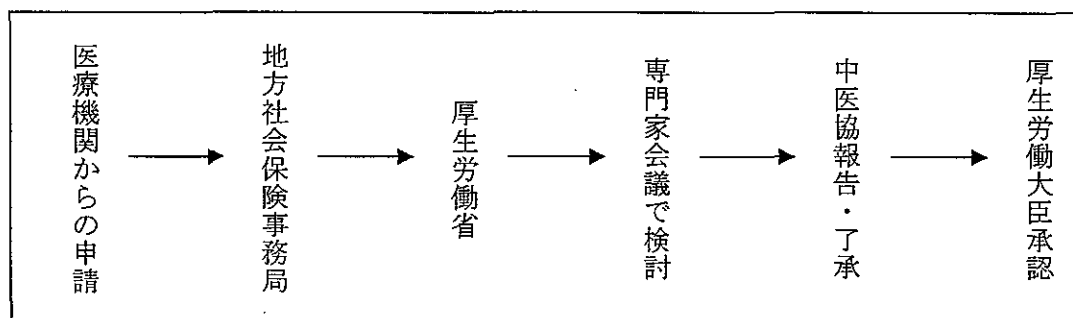
技 術 の 概 要

高度先進医療技術名	医療機関名	所在地	病床数	担当科	技 術 の 概 要	適 応 症
実物大臓器立体モデルによる手術計画	山梨大学医学部附属病院	山梨県 中巨摩郡	600床	脳神経外科	CT（コンピューター断層撮影）等の画像データから実物大立体モデルを作成し、手術方法の計画を立てる。	頭蓋形成異常（頭蓋縫合早期閉鎖症）、頭蓋骨腫瘍（脳腫瘍で頭蓋骨に達するものを含む）、術後頭蓋骨欠損
インプラント義歯	愛知学院大学歯学部附属病院	愛知県 名古屋市	44床	口腔外科	歯が欠損した部の顎骨に人工歯根を埋入し、その歯根を土台として歯冠部を支持する義歯治療法。	従来の全部床義歯や部分床義歯では対応困難な下記の歯牙・歯槽骨欠損をインプラント義歯の適応とする。 1. 著しい骨吸収を伴う歯牙欠損症例 2. 自家骨移植を主体とした骨造成を必要とする外傷後、腫瘍切除後および口唇口蓋裂顎裂部等の歯牙・歯槽骨欠損症例
歯周組織再生誘導法	愛知学院大学歯学部附属病院	愛知県 名古屋市	44床	歯周病科	生体親和性の優れた膜（メンブレン）を使用し歯周組織の再生を促す治療法。	骨縁下欠損（骨内欠損）、根分岐部病変。なお、骨縁下欠損は、狭くて深い3壁性の骨欠損。根分岐部病変は、下顎2級根分岐部病変、上顎頰側2級根分岐部病変の予知性が高い。

高度先進医療技術の申請から承認まで流れ

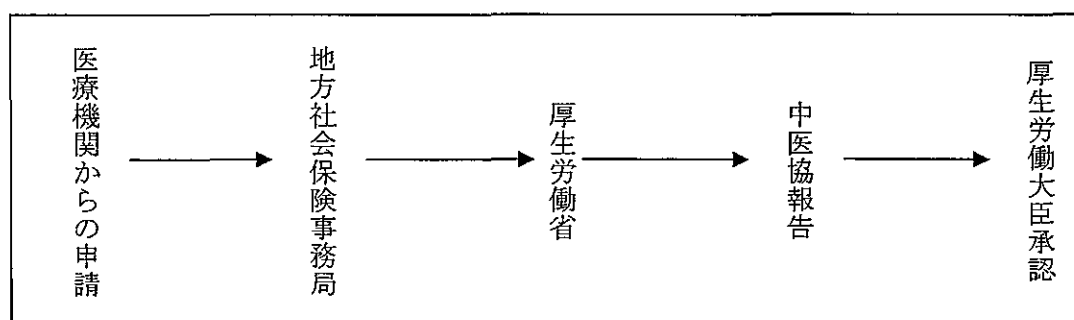
○ 通 常

[申請から承認までの流れ]



○ 簡素化技術

[申請から承認までの流れ]



手続きの簡素化が妥当とされる技術

(ただし、高度先進医療として承認されている適応症に限る。)

- 1 インプラント義歯
- 2 顎顔面補綴
- 3 培養細胞による先天性代謝異常診断
- 4 経皮的埋め込み電極を用いた機能的電気刺激療法
- 5 実物大臓器立体モデルによる手術計画
- 6 進行性筋ジストロフィーのDNA診断
- 7 歯周組織再生誘導法
- 8 接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定
- 9 光学印象採取による陶材歯冠修復法
- 10 血小板膜糖蛋白異常症の病型および病因診断
- 11 肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査
- 12 先天性血液凝固異常症の遺伝子診断
- 13 SDI法による抗癌剤感受性試験
- 14 抗癌剤感受性試験
- 15 腹腔鏡下肝切除術
- 16 心臓移植手術
(ただし、移植関係学会合同委員会により選定された施設であって、既に特定承認保険医療機関として承認されている施設に限る。)
- 17 生体部分肺移植術
(ただし、移植関係学会合同委員会により選定された施設であって、既に特定承認保険医療機関として承認されている施設に限る。)
- 18 家族性アミロイドーシスのDNA診断
- 19 子宮頸部前癌病変のHPV-DNA診断
- 20 不整脈疾患における遺伝子診断